

平成 27 年 12 月 21 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

石坂産業株式会社の「S M B C 環境配慮評価私募債 eco バリューストック」
買受けについて

株式会社三井住友銀行(頭取:國部 毅)は、石坂産業株式会社(代表取締役社長:石坂 典子)の発行する「S M B C 環境配慮評価私募債 eco バリューストック」を買受け致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価私募債 eco バリューストック」は三井住友銀行独自の環境配慮評価基準で定量評価を行い、環境経営の実務に詳しい大手監査法人等に定性評価を委託することで、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、評価結果の提供や、現状の分析、今後の改善余地、先進事例などをご提供する私募債です。

今回対象となった、石坂産業株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、企業経営において極めて優良かつ特徴的な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、5つのISO方針を「守り、育て、集い、生きる、持続可能な発展を目指して」に一本化し、CSV(社会との共通価値創造)の実現をめざす企業理念を明確にしたこと。今後オープン予定の多世代コミュニティ「くぬぎの森交流プラザ」を核とした様々なサービス展開の準備と共に、「三富今昔村」の事業化を進め、自社と社会のWin-Winな関係構築を目指していること。産業廃棄物の減量化・再資源化率95%という高い実績を維持するとともに、技術力のさらなる向上のために社外研究機関やサプライチェーンと協働して研究開発に取り組んでおり、海外での技術提携・事業展開も視野に入れていることなどが高く評価されました。

なお、石坂産業株式会社に対する「S M B C 環境配慮評価私募債 eco バリューストック」の買受けは3回目となり、前回に引き続き最上位評価の取得となりました。また、前回の結果を踏まえ、更に取組みを向上されています。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



くぬぎの森ツリーハウス



交流プラザ



工場見学

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。